



# 江別市立病院経営評価委員会が 令和4年度点検・評価に関する意見書を提出しました

【詳細】市立病院経営推進担当 ☎ 382-5151

市では、市立病院の経営再建を着実に推進するため、外部委員により構成される「江別市立病院経営評価委員会」を設置し、経営再建の進捗状況について点検・評価を受けています。

8月22日(火)に、経営評価委員会から後藤好人市長へ点検・評価に関する意見書が手渡されました。

意見書の詳細については市立病院ホームページをご覧ください。



## ▼ 経営再建の進捗状況に対する評価

個別項目の評価	① 市立病院が担うべき医療の重点化	B
	② 診療体制の確立	B
	③ 経営体制の構築	B
	④ 一般会計による公費負担の適正化及び財務基盤の強化	B
	⑤ 広報活動の充実	B
総合評価		B

※ 進捗状況の評価基準

[A] 予定以上、[B] 概ね予定どおり、[C] 予定よりやや遅れ、  
[D] 予定よりかなり遅れ

## 市立病院 連載コラム

# 経営再建の軌跡

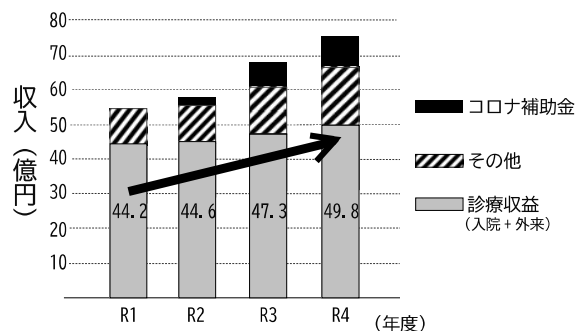
## 第7回 数字で見る集中改革期間

経営再建計画に基づき、令和5年度に収支均衡を実現するため、令和2～4年度の3カ年を集中改革期間として、収益向上や費用削減につながる取り組みを進めてきました。

取り組み内容については過去にご紹介してきましたので、今回は実際に数字にどう表れているのかをお伝えします。

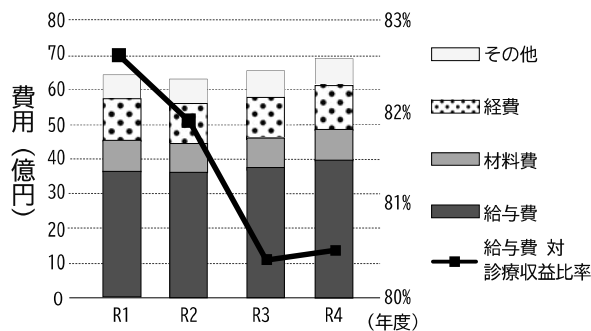
### ◆収入の推移

令和3～4年度は、新型コロナウイルス感染症対応に関連する補助金収入も含んでの黒字化達成となりましたが、入院収益・外来収益も着実に増加しています。これらは日中の救急車受け入れを積極的に行っているほか、DPC制度の効果的な運用により収入が順調に伸びてきたことなどが要因として挙げられます。今後も感染症対応と並行して、担うべき医療の重点化を進めていきます。



### ◆費用の推移

診療収益に対する費用割合を見ると、給与費対診療収益比率が下がっています。これは収益に見合った人件費に近づけられるよう、看護師を中心に人員配置を工夫してきた成果だと考えています。材料費と経費は削減の取り組みを継続していますが、令和4年度から続く物価高騰などの社会情勢の変化もあり、さらなる対策を検討する必要があります。



経営再建計画最終年度の令和5年度に収支均衡を達成するため、経営改善への取り組みを進めてまいります。